

平成 28 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 **TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社**  
 代表者名 代表取締役社長 谷上 俊二  
 (コード番号：4687 東証一部)  
 問合せ先 取締役管理本部長 大垣 剛  
 (TEL：03-6730-8111)

**業績予想の修正に関するお知らせ**

当社グループは、平成 28 年 10 月 25 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）  
 （連 結）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 10,360	百万円 600	百万円 600	百万円 385	円 銭 31.96
今回修正予想（B）	11,100	980	980	620	51.47
増減額（B - A）	740	380	380	235	—
増減率	7.1%	63.3%	63.3%	61.0%	—
（ご参考）平成 28 年 3 月期第 2 四半期実績	9,705	660	672	401	※ 33.36

※当社は、平成 28 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

（個 別）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 10,000	百万円 580	百万円 370	円 銭 30.72
今回修正予想（B）	10,800	990	630	52.30
増減額（B - A）	800	410	260	—
増減率	8.0%	70.7%	70.3%	—

## 2. 修正の理由

売上高は、金融機関向けをはじめとした足元の堅調な受注環境の中、当初の計画を上回るペースで推移したことに加え、一部の大型案件において第2四半期に計上できたこと等により増加する見込みです。

利益面におきましては売上高が増加したこと、プロジェクト管理の徹底による収益性の向上などから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。

なお、通期の業績予想数値につきましては、今後の動向等を精査し、修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社グループとしてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上